

8 奈良県における飲食店への時短要請の内容

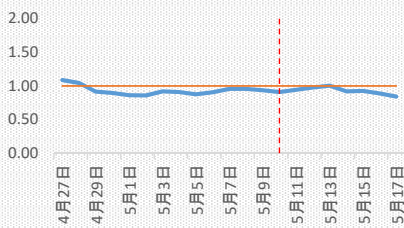
期間	国措置対象	根拠	対象施設	要請内容	対象地域
① 4月28日～ 5月31日 (34日間)	—	法第 24条 第9 項	【飲食店】 飲食店、喫茶店等 【遊興施設】 バー、カラオケ等、飲食店営 業許可店舗	時短要請 (～20時)	<ul style="list-style-type: none">・ 奈良市全域(4/28～)・ 大和郡山市、天理市、 生駒市、香芝市、王寺 町、広陵町(5/1～)・ 大和高田市、橿原市 (5/2～) (9市町)
② 6月1日～ 6月20日 (20日間)	—	法第 24条 第9 項	【飲食店】 飲食店、喫茶店等 【遊興施設】 バー、カラオケ等、飲食店営 業許可店舗	時短要請 (～20時)	<u>奈良市、天理市、生駒市</u> (3市)

9 奈良県の感染動向（1）

奈良県 10万人あたりの新規感染者数（公表日・7日間累計）

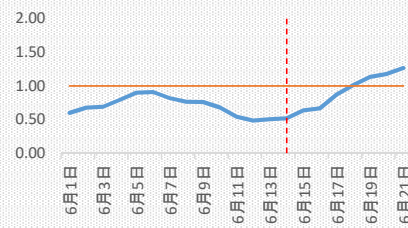


① 9市に対して時短要請(4月27日～)
今週先週比の推移



2週間後の5月10日の今週先週比0.91であるが、時短要請開始時すでに低下傾向にあり、その後は横ばいで推移している。

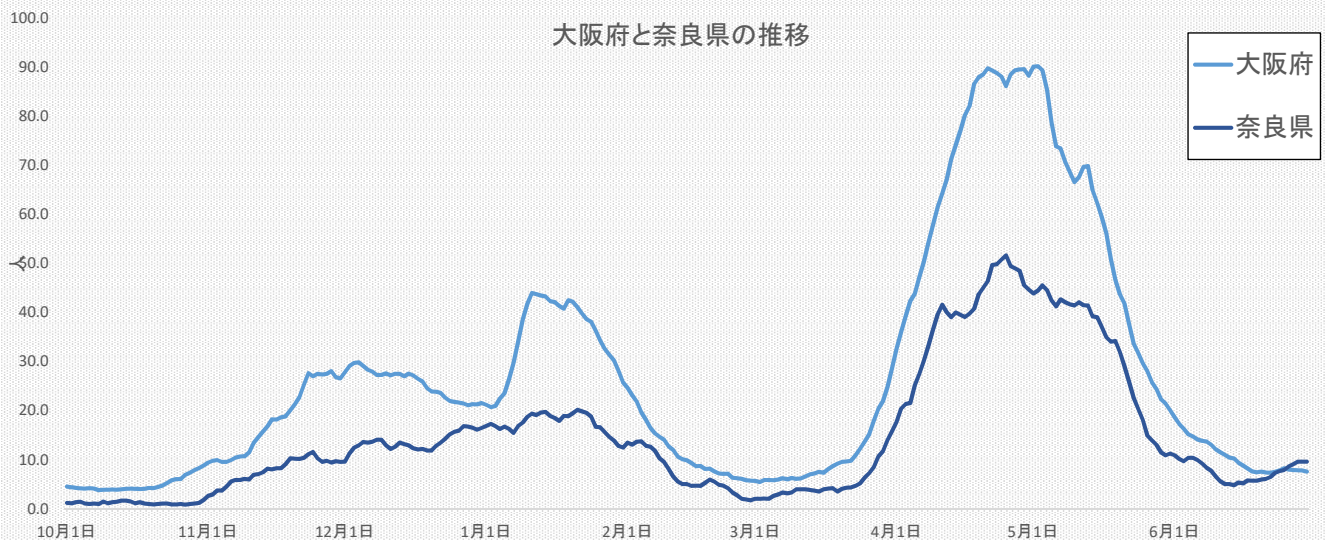
② 3市に対して時短要請継続(6月1日～)
今週先週比の推移



2週間後の6月14日の今週先週比0.52であるが、その後増加に転じている。

9 奈良県の感染動向（2）

大阪府と奈良県の推移



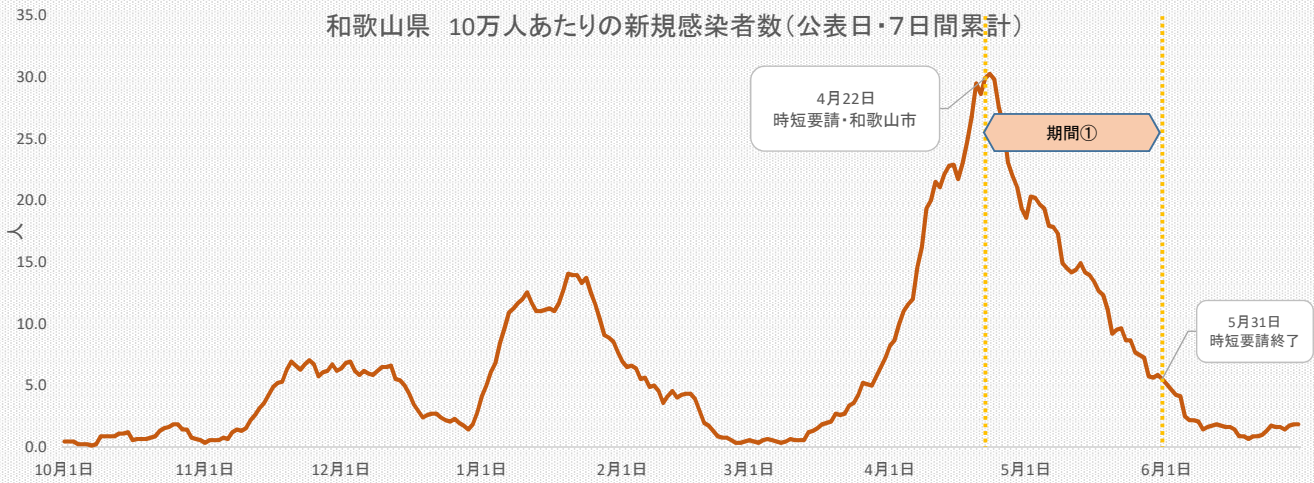
【まとめ】 今回の分析では、

- 奈良県が時短要請をした時点で、既に新規感染者数は、減少傾向にあった。
- 奈良県が時短要請をしてから2週間経過しても新規感染者数は横ばいで、6月1日以降も奈良市他2市には時短要請を継続したが、その後の新規感染者数は増加傾向を示した。
- 奈良県の新規感染者数は大阪府の後を追うような推移を示しており、奈良県における時短要請よりも、大阪府の感染動向が奈良県の感染動向に影響を及ぼしている可能性が示唆される。

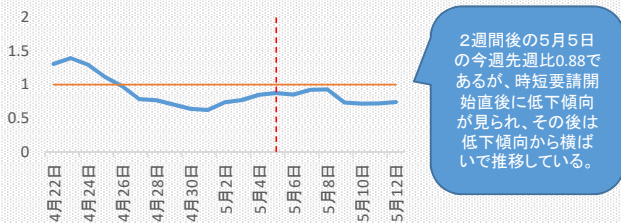
10 和歌山県における飲食店への時短要請の内容

	期間	国措置対象	根拠	対象施設	要請内容	対象地域
①	4月22日～ 5月31日 (40日間)	—	法第 24条 第9 項	【飲食店】 飲食店、喫茶店等 【遊興施設】 バー、カラオケ等、飲食店営業許可 店舗	時短要請 (～21時) 酒類の提供 (11時～20時)	和歌山市内

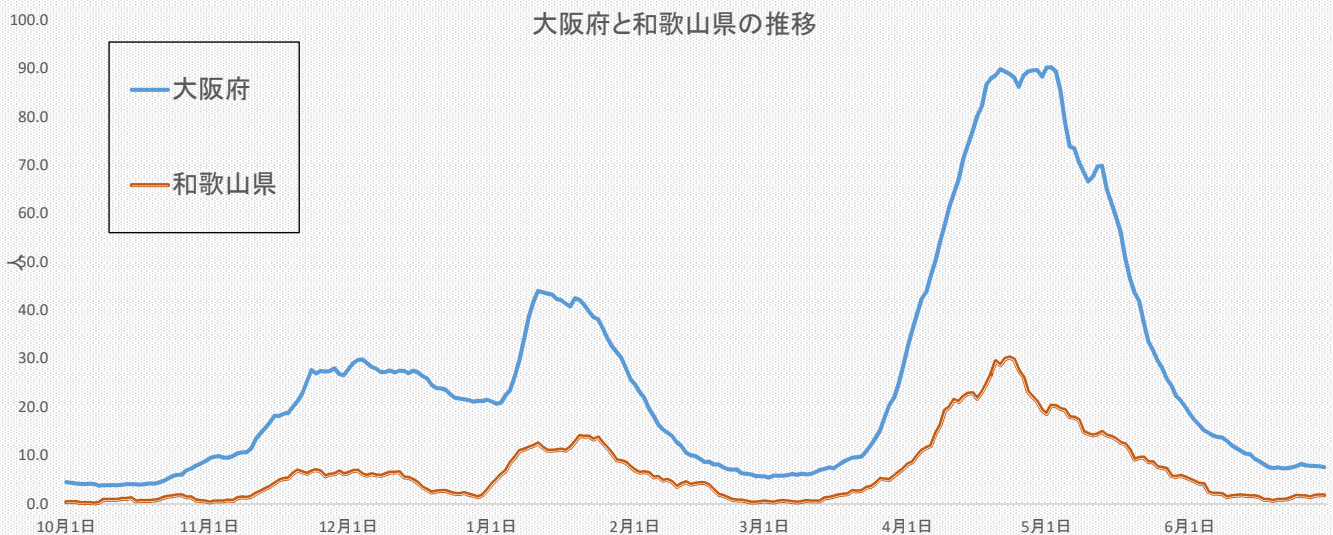
1 1 和歌山県の感染動向（1）



① 時短要請（4月22日～）
今週先週比の推移



1 1 和歌山県の感染動向（2）



【まとめ】 今回の分析では、

- 和歌山市に時短要請をした直後から新規感染者数が減少傾向にあり、時短要請による減少効果については確認できない。
- 奈良県と同様に、和歌山県の新規感染者数は大阪府の後を追うような推移を示しており、大阪府の感染動向が和歌山県の感染動向に影響を及ぼしている可能性が示唆される。